

Q：寒冷地仕様の装備を教えてください。(ガソリン車)

ヤリス

寒冷地仕様をメーカーオプションにて、ご用意しています。
 選択いただくと、以下の表のとおり、装備されます。
 なお、北海道地区の場合は寒冷地仕様が一車標準装備となります。

< ○：設定あり -：設定なし >

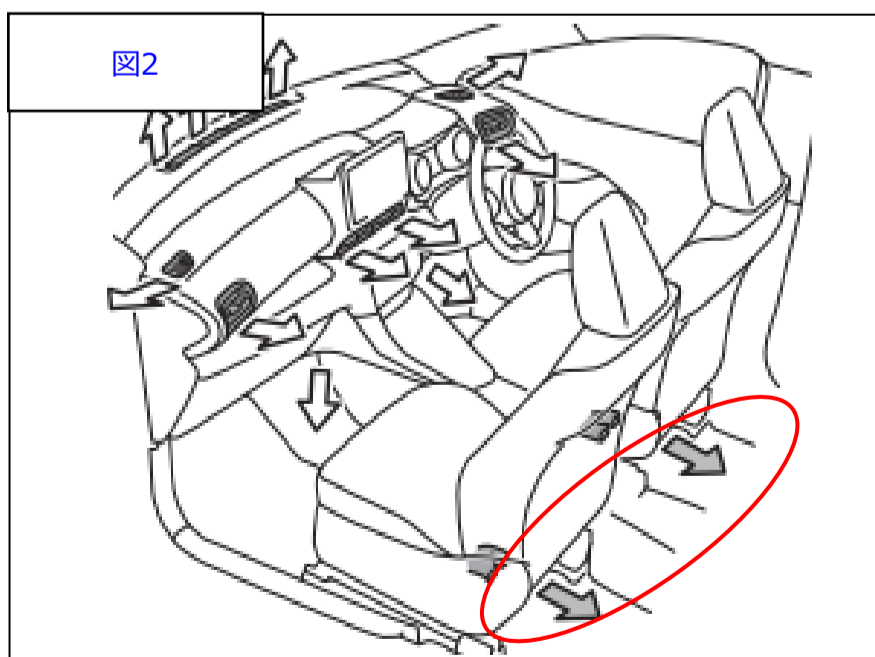
装 備	説 明	寒冷地仕様	標準仕様	1.5L			1.0L			1.5L					
				CVT						6MT					
				2WD			4WD			2WD			2WD		
				Z	G	X	Z	G	X	G	X	"Bパッ ケーj"	Z	G	X
冷却水 (LLC)	寒冷地では、エンジン内を循環している冷却水の濃度が低いと凍ってしまうことが考えられるので、冷却水が凍らないように濃度を上げております。通常の濃度である、30%だと-15度ぐらいで凍結しますが、濃度を50%にすると凍結温度が下がり、約-35度ぐらいにならないと凍結しなくなります。	LLC 50%	LLC 30%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
フロントドアガラス	フロントドアガラスに撥水機能を持たせています。	撥水機能あり	撥水機能なし	○	○	-	○	○	-	○	-	-	○	○	-
アンダープロテクター	装着することで雪入り対策を行っています。	フル	ハーフ	○	○	○	-	-	-	-	-	-	○	○	○
ウインドシールド デアイサー	雪だまりや凍結によりワイパーが動かなくなることの防止を目的にフロントガラスに熱線を配したものです。(下図1参照)	あり	なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ウインドシールド ワイパー	ワイパーモーターが寒冷地用で強力になります。	寒冷地用 (モーター)	標準	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ウォッシャータンク	ウォッシャー液切れを防ぐため、タンクの容量をアップしています。	2.3L	1.8L	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
フロントヒーター	エンジン始動直後からエンジンが暖まるまでの間、通常のヒーターに加え、暖房を補う装置(電気式補助ヒーター)です。エンジンの冷却水温が低いときの室内暖房に貢献します。即熱性があるため、短時間で暖房がききます。	内外気2層 補助ヒーター付き	内外気1層 補助ヒーターなし	-	-	○	-	-	○	-	-	-	-	-	○
			内外気2層 補助ヒーターなし	○	○	-	○	○	-	○	○	○	○	○	○
インパネアンダーカバー	運転席・助手席の足先上部(エアコン吹き出し口部分)に設置している樹脂パネルです。足元に冷気が降りることを緩和し、暖房時、車室内を暖かく保ちやすくする目的があります。また、車室内への騒音の抑制や、車両内構造部を見えないようにする目的もあります。	運転席： 騒音防止フェルトなし 助手席： 騒音防止フェルトあり	運転席： 騒音防止フェルトなし 助手席： アンダーカバーなし	-	-	○	-	-	○	-	-	-	-	-	○
ドアミラー	ドアミラーを暖めて霜・露・雨滴を取り除くものです。	ヒーター付き	ヒーターなし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
リヤヒーターダクト	後席の暖房効果に貢献するため、リヤシート足下に温風を送るためのダクトが設定されます。(下記図2参照)	あり	なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
バッテリー	バッテリーの容量を上げます。	LN2	LN1	-	-	-	-	-	-	○	○	○	-	-	-
		LN1	LN0	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○
オルタネーター	発生電流量を上げて、冬場の電装品の使用頻度増加に対応しています。	100A	80A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

<上記寒冷地仕様以外でおすすめの装備>

装 備	説 明
リヤフォグラブ *1	霧・雪・雨などにより視界が悪い時に車の存在を後続車に知らせるための赤色灯です。(下記図3参照)
ウィンターブレード *2	降雪時、通常のワイパーブレードではフレームに雪が付着し、凍りついてワイパーとしての機能が低下します。そこで、ブレード本体を特殊合成ゴムラバーで覆い、寒さによる固着を防ぎ、雪や雨を拭き取り、視界を保つようにします。

*1 リヤフォグラブは全車販売店装着オプションです。寒冷地仕様を選択しない場合でも、選択できます。

*2 ウィンターブレードは全車販売店装着オプションです。寒冷地仕様を選択しない場合でも、選択できます。



リヤバンパー中央